

海と日本プロジェクトin牛深  
官・民こぞって環境保全に努める



▲沿岸パトロール撮影のようす

日本財団が行っている「海と日本プロジェクト」は、海の資源と環境を守ることを目的に、官・民こぞって環境保全に努めている活動の情報を発信しています。9月上旬から約1カ月間、牛深地域で「牛深海守会」の海岸清掃や「牛深警察署沿岸警備協力会」の沿岸パトロールなどの撮影が行われました。この模様は同プロジェクトホームページで見ることができます。 [海と日本プロジェクト](#)

自分に続けと後輩たちにエール  
プロ野球選手の山中投手が帽子を贈呈



▲ビデオメッセージを見る児童たち

9月21日、新和町出身の東京ヤクルトスワローズ山中浩史投手が新和子ども会ソフトボール部の県大会優勝を聞き、帽子と色紙を子どもたちに贈呈しました。「あきらめず、上手になりたいという強い意志を持って努力を続ければ、必ず目標は達成できる。努力を惜しまず、何事にも取り組んでほしい」とさらなる活躍を願い、動画でメッセージを伝え、自分に続く地元からのプロ野球選手の誕生に期待をにじませていました。

笑いは最高のお薬  
天草市健康福祉講演会を開催



▲講演する東国原英夫氏

10月1日、天草市民センターで「天草市健康福祉講演会」が開催されました。東国原英夫氏を迎えての講演会では、「ユーモアやジョークは人間関係の潤滑油になる。笑顔のあるまちづくりが大切」などと話され、会場は終始笑い声であふれていました。他にも健康づくり推進員による健康ポイントなどの事業を紹介する寸劇や天草宝島体操も行われ、観客も一緒に体を動かしていました。

児童たちの演技に「好！」  
本渡東小学校で京劇を披露



▲観客の前でポーズを決める上級生と劇団員

9月25日、本渡東小学校5・6年生18人が東京の京劇団・新潮劇院と一緒に「孫悟空天界で大暴れ」を披露しました。これは文化庁の事業で実施されたもので、劇団員から演技の指導を受け1週間練習を重ねた児童たちは、プロのメイクと衣装に身を包み在校生や保護者ら100人を超える観客の前で堂々と演技。「好（中国語ですばらしいの意）」という声援や拍手を受けていました。

イベントカレンダー 健康ポイント対象 (数字はポイント数)

- 2Ⓢ 天草大陶磁器展【～6日】(天草市民センター)
- 3Ⓢ 文化の日
- 4Ⓢ 世界遺産推進事業資料館連携特別展  
天草・長崎キリシタン遺跡写真と遺物展講演会  
13:30～(本渡老人福祉センター(船之尾町))  
栖本かつぱ祭り 10:00～(栖本総合グラウンド)  
宮地岳普賢岳(ひげんさま)健康ピクニック 健康15  
8:45～(宮地岳地区コミュニティセンター)
- 5Ⓢ 頭岳登山ウォークラリー 健康15  
8:30～(新合地区コミュニティセンター(河浦町))  
福連木子守唄&童謡まつり2017 in 天草  
9:45～15:00(福連木体育館(天草町))
- 8Ⓢ 市民ふれあい座談会 19:30～(有明町民センター)
- 10Ⓢ 市民ふれあい座談会 19:30～(新和町民センター)
- 11Ⓢ 牛深総合センター自主文化事業「ちあふる音楽祭」  
13:00～(牛深総合センター)
- 14Ⓢ 市民ふれあい座談会 19:30～(牛深総合センター)  
女性のための無料法律相談  
10:00～12:00(市男女共同参画センター(ぼぼらす))  
市民ふれあい座談会 19:30～(栖本福祉会館)
- 15Ⓢ 第2回天草地域世界遺産登録推進連絡会議  
13:30～15:30(天草市民センター)
- 16Ⓢ 鬼池みなと市 10:00～15:00(鬼池港(五和町))
- 18Ⓢ 第10回火の国ボランティアフェスティバル天草  
【～19日】(天草市民センター)  
天草市健康づくり講演会 健康45  
14:00～15:40(天草市民センターホール)
- 19Ⓢ ゆったりいで湯の街あるき 健康15  
9:00～(下田温泉街一帯(天草町))
- 21Ⓢ 第3回天草地域芸能祭牛深大会  
12:30～(牛深総合センター)  
市民ふれあい座談会 19:30～(御所浦地区コミュニティセンター)
- 22Ⓢ 市民ふれあい座談会 19:30～(天草市民センター)
- 23Ⓢ 勤労感謝の日
- 25Ⓢ AMAKUSAN SANTA Journey  
～冬の天草を、サンタになって旅しよう。～【～1月13日】  
15:00～(本渡中央銀天街・スマイルパークほか天草島内)  
第21回しんわ楊貴妃祭り  
9:45～(新和支所周辺)  
第12回竜の玉入れ選手権大会  
9:00～(新和小学校体育館)
- 26Ⓢ 小ヶ倉かんのんウォーク 健康15  
8:30～(栖本町河内地区一帯)  
第13回有明うまかもん収穫祭  
9:00～(有明町民センター一帯)

Contents 主な内容

- 3 宝島のわだい
- 6 防災行政無線を新しくしています
- 8 天草市複合施設建設
- 10 子どもたちのお口事情
- 12 DV・児童虐待防止
- 14 市職員の人数や給与
- 16 平成28年度決算報告
- 19 Ama-biZ通信
- 20 AMAKUSAN SANTA Journey  
冬の天草を、サンタになって旅しよう
- 22 みんなの広場
- 24 あまくさん／スポーツ大好きっ子
- 25 暮らしの情報
- 37 市民のひろば
- 41 健康ごよみ
- 42 天草の潮汐／行政相談所を開設
- 43 休日在宅病・医院／水道修繕当番店
- 44 いきいき健康

人のうごき		9月30日現在	
9月中の異動		※( )内は前月比	
人口	82,805 (62減)	出生	45人
男	38,825 (23減)	死亡	99人
女	43,980 (39減)	転入	104人
世帯数	37,313 (4増)	転出	112人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所・市庁舎別館 ☎291111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深☎732111・有 明☎531111 御所浦☎672111・倉 岳☎643111 栖 本☎663111・新 和☎462111 五 和☎321111・天 草☎421111 河 浦☎761111



▲試食会のようす

よか器でどどんと召し上げ！

第17回あまくさ井井フェア始まる

天草の食材を天草陶磁器でいただく「あまくさ井井フェア」が今年も始まりました。9月30日には、市内の飲食店で試食会が行われ、昨年のスタンプラリー申込者から抽選で当たった11組37人が参加しました。

熊本市から訪れた夫婦は、「ウニ井とステーキ井を食べました。脂が甘くておいしい」と話していました。12月17日まで34店舗で44種類の井を味わうことができます。



▲タイムを競いアジャタボールを投げる小学生

12種目で熱戦。声援弾む！

地区対抗総合球技大会

9月24日、河浦まちづくり協議会主催の「地区対抗総合球技大会」が河浦総合運動場を主会場に行われ地区住民約500人が参加しました。住民の親睦を深めることなどを目的に毎年開催。競技は町内5地区対抗で、今年から追加した小学生のアジャタをはじめ、野球やゲートボールなど全12種目で競い合いました。各種目で熱戦が繰り広げられ、上一町田地区が総合優勝を果たしました。

地区住民が“ぞろっと”集う  
第24回ぞろりんピック



▲各世代を代表して山道さん家族が選手宣誓

9月24日、倉岳町浦地区の各世代が“ぞろっと(勢ぞろいすること)”集って、球技大会が行われました。「ぞろりんピック」と名付けられたこの大会は、相互の親睦を図る目的で同地区振興会が開催。参加者246人は、グラウンドや体育館に別れ、ゲートボールやグラウンドゴルフ、ミニバレーボールで汗を流しました。各会場では、好プレーや珍プレーに大きな歓声がわき上がっていました。

年に1度のオリーブ収穫体験  
天草オリーブ収穫祭2017



▲オリーブの実を収穫する親子

10月7日～9日、五和町の天草オリーブ園AVILOで「天草オリーブ収穫祭2017」が開催されました。“オリーブの島天草”の取り組みを知ってもらおうと市オリーブ振興協議会と同園を運営する(株)九電工が主催。年に1度の収穫体験や、その他さまざまな催しが開かれ、3日間で約1,300人が来場。

福岡市から訪れた家族づれは、「オリーブが好きなので、家にも植えてみたい」と話していました。

健脚を競い全力疾走！

第37回御所浦町民体育祭



▲50m走を駆け抜ける参加者

10月8日、御所浦小学校グラウンドで「第37回御所浦町民体育祭」が開かれました。同体育祭実行委員会と御所浦まちづくり協議会が2年に1回開催しているもので、地域住民など約1,000人が参加。綱引きやリレーなどが地区対抗で競われたほか、保育園児のお遊戯や小・中学生のソーラン節なども行われました。今回初めて当日受け付けの50m走が行われ、60人が健脚を競い、大声援のなか懸命に駆け抜けていました。

江戸時代の高浜村に触れる

高浜歴史文化講演会



▲講演する東昇准教授

9月14日、天草町高浜で歴史文化講演会が開催され、住民約40人が江戸時代後期の年中行事や風習を学びました。20年前から高浜の研究を続ける京都府立大学准教授の東昇氏が、村の庄屋だった上田家の古文書の記録等から、現在も残る神社の祭りや精霊流しなどの由来を説明。

参加者は、「幼いころから何気なく行っていた祭りの由来を知ることができた」と話し、次回開催を期待する声もあがっていました。

老人クラブの仲間で美化活動

「社会奉仕の日」の取り組み



▲草取りをする参加者

全国老人クラブ連合会が地域社会に感謝しようと9月20日を「社会奉仕の日」と定めています。これに合わせて、市老人クラブ連合会栖本支部の会員280人が、栖本町の公共施設や道路など36カ所で行いました。30日には村地区上組の16人が、神社の木の選定や除草作業を実施。参加者は、「きれいにして、秋の祭りに備えます」と話しながら作業に励んでいました。

地域の伝統文化を継承

第12回あかさき三世代交流十五夜大会



▲練った綱で綱引きをする子どもたち

9月30日、有明町の赤崎グラウンドで「第12回あかさき三世代交流十五夜大会」が開かれ、地域住民など約300人が参加しました。赤崎地区振興会が、世代間の交流や伝統文化を継承しようと毎年開催しているもの。

子どもたちは地域住民と一緒に約35mの綱を完成させ、綱引きや相撲大会を行いました。そのほか、ステージイベントも行われ、会場は大いに盛り上がりました。